

特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2020年 5月18日

愛 知 県 知 事 殿

提出者

住 所 安城市藤井町南山178番地

氏 名 東洋理工株式会社

代表取締役社長 横山真喜男

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0566-99-0851

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第11項の規定に基づき、2019年度の特別管理産業廃棄物
処理計画の実施状況を報告します。

事 業 場 の 名 称	東洋理工株式会社
事 業 場 の 所 在 地	安城市藤井町南山178番地
事 業 の 種 類	18 プラスチック製品製造業
特別管理産業廃棄物処理計画に お け る 計 画 期 間	2019年4月1日～2020年3月31日

特別管理産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	54.90t	全 処 理 委 託 量	54.90t
自 ら 再 生 利 用 を 行 う 特別管理産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	54.90t
自 ら 熱 回 収 を 行 う 特別管理産業廃棄物の量	t	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t
自 ら 中 間 処 理 に よ り 減 量 す る 特別管理産業廃棄物の量	t	認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t
自 ら 埋 立 処 分 又 は 海 洋 投 入 処 分 を 行 う 特別管理産業廃棄物の量	t	認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t

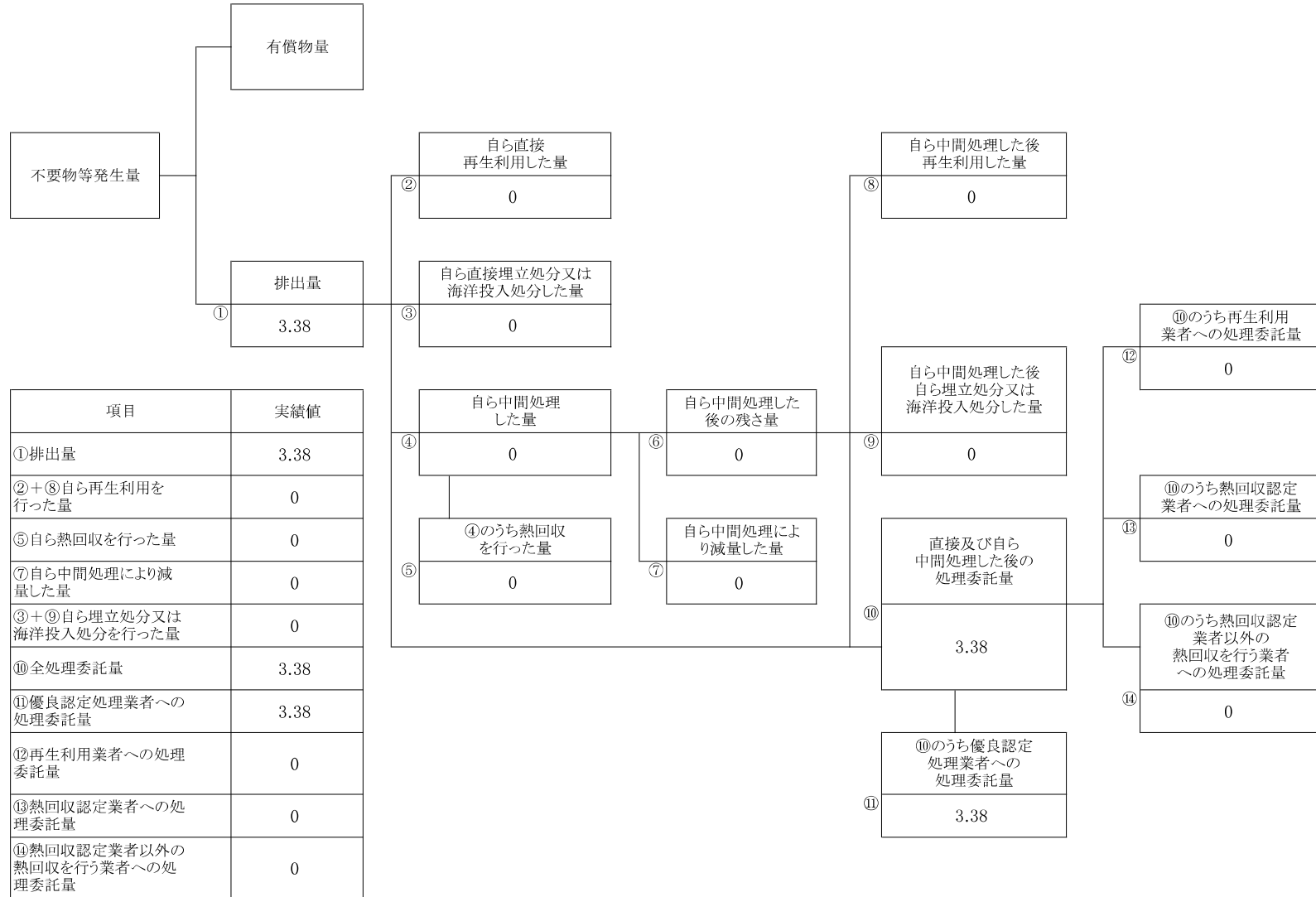
電子情報処理組織の使用に関する事項

特別管理産業廃棄物排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	前々年度 78.68t 前 年 度 56.65t
(電子情報処理組織の使用に関して実施した取組)	
弊社ISOルール「マニフェスト管理手順」に従い、特別管理産業廃棄物を優先して、電子マニフェスト運用を推進。	
※事務処理欄	

計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類:特定有害廃酸A「pH2.0以下:六価クロム化合物」クロムエッチング液)

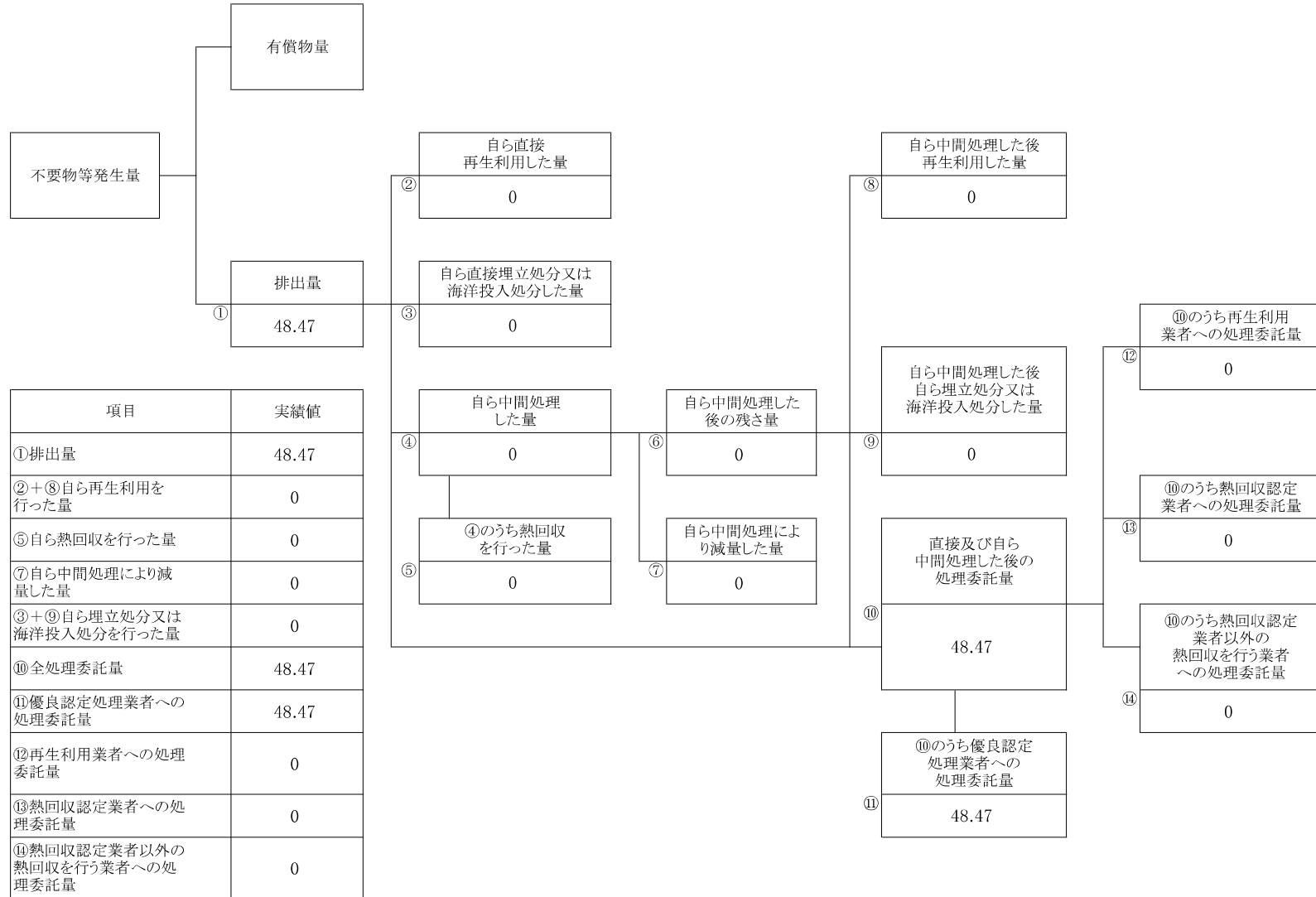
単位:t



計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類:特定有害廃酸B「pH2.0以下:六価クロム化合物」クロムめっき液)

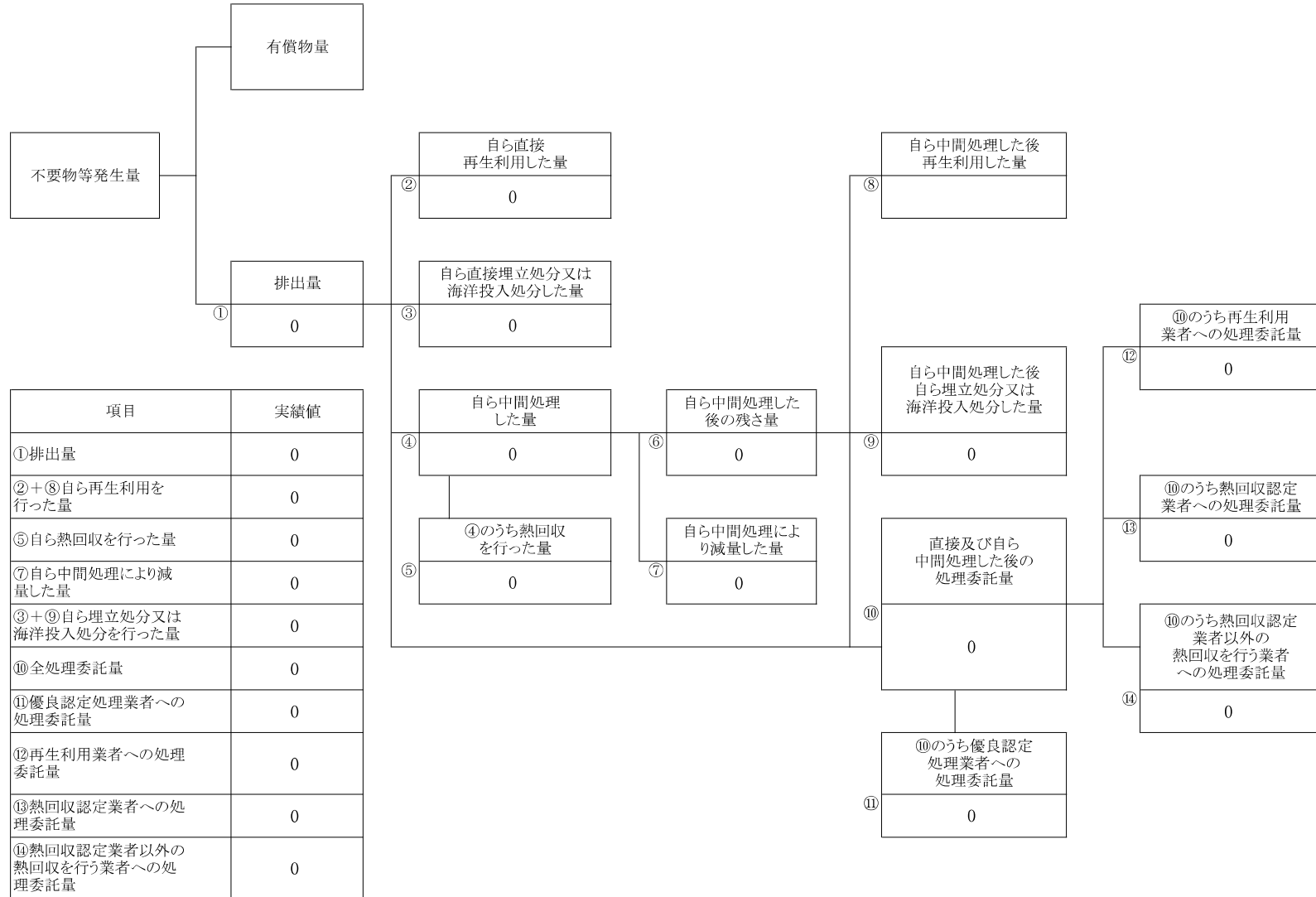
単位:t



計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類:特定有害廃酸C「pH2.0以下:鉛又はその化合物」 硝酸剥離液)

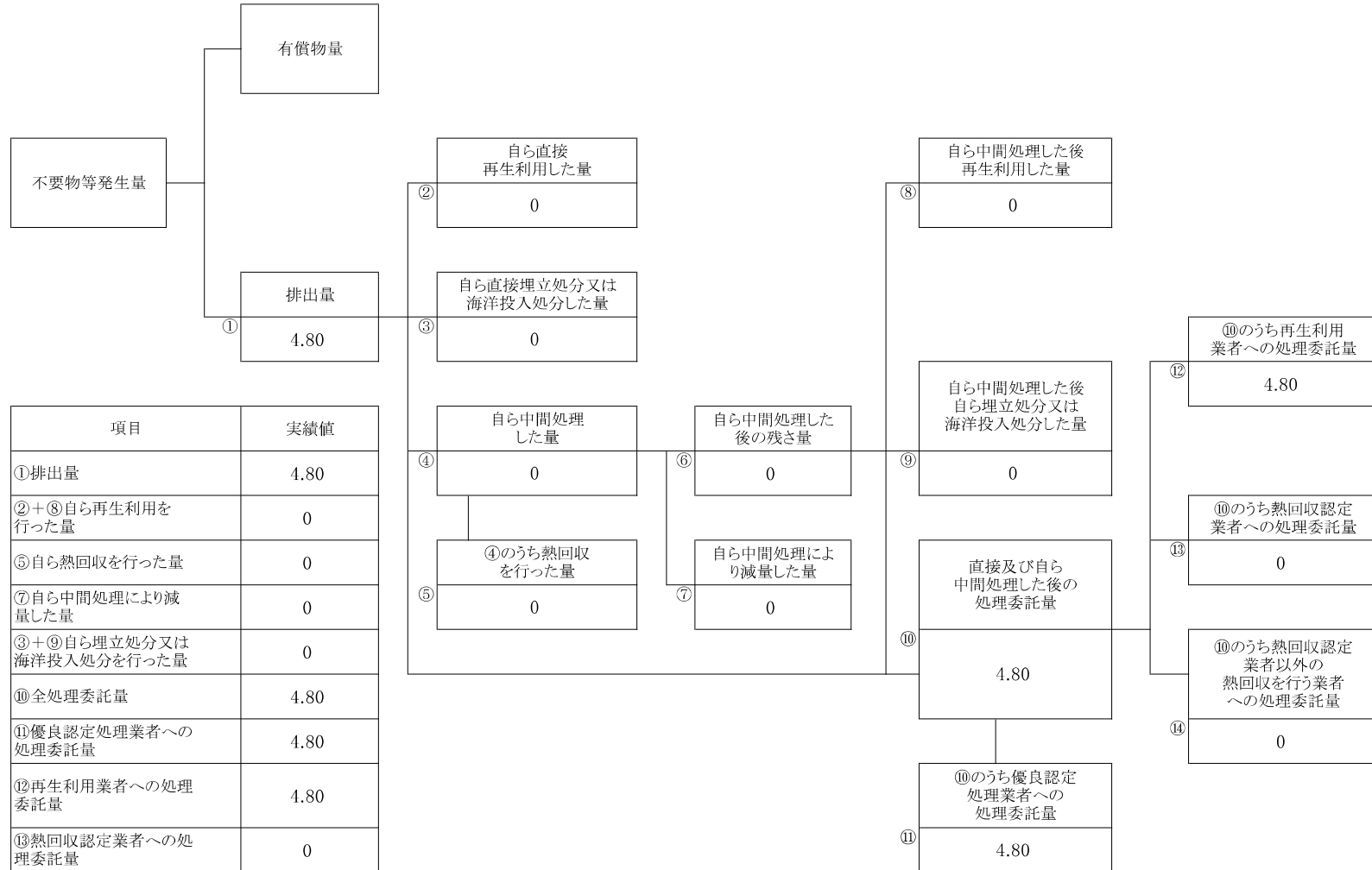
単位:t



計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類:引火性廃油「シンナー廃液」)

単位:t



項目	実績値
①排出量	4.80
②+⑧自ら再生利用を行 った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減 量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	4.80
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	4.80
⑫再生利用業者への処理 委託量	4.80
⑬熱回収認定業者への処 理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	0